

住みよい まちづくり通信



道町連 No. 109

●発行日 令和7年3月31日
●発行 一般社団法人 北海道町内会連合会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地
かでの2.7
☎(011)271-3178 FAX(011)271-3956
E-mail: info@d-choren.or.jp



ホームページ検索 検索



棒と布で担架を作って搬送する訓練



会長から挨拶



給水車からの災害時給水訓練



災害時の対応自動販売機の使い方を確認

東白石地区防災訓練
～白石消防署はじめ防災関係機関と協力して
被災現場で住民は何をすべきかを訓練～
札幌市白石区東白石地区町内会連合会



テント内に煙を充満させて安全に避難する訓練



炊き出し訓練

目次

東白石地区防災訓練	1
ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動 ..	2
災害に強いまちづくり全道運動	3
東日本大震災における自主防災組織の活動事例	4

管内町内会連絡協議会のすがた	5
道町連共済のページ	6～7
道町連からのお知らせ	8

ひとりの不幸もみのがさない 住みよいまちづくり全道運動

北海道町内会連合会では、地域のひとり暮らしの高齢者や高齢者を介護する家族にとって一番身近な町内会・自治会に、見守り・声かけ・助け合い活動を実践していただくことを運動目標に「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」を平成2年度から北海道社会福祉協議会、北海道共同募金会との三者提唱によりすすめています。

単位町内会あるいは地区連合町内会を対象に、年間を通じた活動には「単年指定」で3万円、2年間をかけた新たな活動には「2年指定」で5万円を助成しています。

守り・声かけなどの訪問活動 ふれあいサロンなどの交流活動に取り組み58町内会に助成

令和6年度は、「単年指定」の38町内会に3万円、「2年指定」の20町内会に5万円、合せて58町内会に助成しました。

本年度も、感染予防に配慮しながら、地域で見守り・声かけ・助け合い活動をすすめていただくため、実践活動の条件を緩和して実施しました。

実践活動のメニュー

①啓発活動

- 健康教室、栄養・料理教室
- 悪質商法被害防止研修会 ●交通安全教室
- 住民福祉懇談会 ●福祉だよりの発行

②交流活動

- ひとり暮らしの高齢者等との会食会・茶話会・交流会
- お年寄りとお子さんのつどい ●ふれあいサロンづくり

③在宅福祉サービス活動

- 声かけ訪問 ●除排雪活動 ●配食サービス

④ネットワークづくり

- 町内会助け合いチームづくり
- 災害時要援護者のための体制づくり
- 消費者被害防止ネットワークづくり
- オンラインによる地域のコミュニケーションづくり
- 防犯パトロール活動

⑤マンパワー養成

- 傾聴ボランティア等の養成研修会 ●介護教室

⑥調査活動

- ひとり暮らしの高齢者マップ調査
- 高齢者ニーズ調査

令和6年度の事例
「コロナ禍を経て変化した地域の実態を調べる
『居住実態マップ・調査票』を
作成して防災防犯対策に

苫小牧市樽前町内会

苫小牧市樽前町内会では、コロナ禍に住民相互の情報交換の場が失われたほか生活形態の変化や高齢化などによる転出、転出後の住居の利用実態など不明な点が増えていることから、居住実態を調査しました。

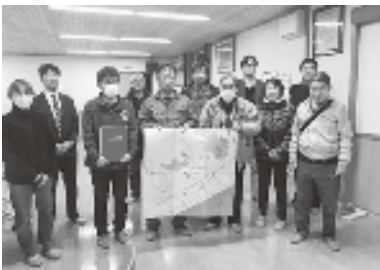
その結果、多くの生活実態の変化や事業所の増加などコロナ以前に比べて想像以上の変化が判明しました。

調査結果を地図に落とし込むことで地域の現状が把握しやすくなり、曖昧だった個人情報取扱いについても規約を整備しました。また、調査を通じて普段会う機会のない方とも交流することができ、災害時の避難支援や防犯対策などに活用できる資料ができました。

世帯状況は常に変わっていくので今後も定期的に更新していくほか、これをきっかけに町内会活動への参加もPRしていく予定です。



▲調査結果を地図に落とし込む



▲マップの完成！

見守り
新鮮
情報

505号

国民生活センター
始めましょう！
デジタル終活

事例1 亡くなった兄が生前利用していたネット銀行の口座を確認するため、携帯電話会社の店舗にスマホの画面ロック解除を依頼した。「初期化はできるが、画面ロックの解除はできない」と言われた。これではデジタル遺品の確認ができない。

事例2 夫が亡くなり携帯電話を解約した。最近、夫が契約していたスマホのセキュリティのサブスク契約が残っていることが分かり、業者に問い合わせて「すぐに解約するにはIDとパスワードが必要だ。それが分からなければすぐには解約できない」と言われた。

▼ひびく助言▲

●スマホ等のID・パスワードは、第三者に知られないよう適切に管理することが重要です。一方で、デジタル遺品を確認する必要がある場合に、故人のスマホ等のID・パスワードが分からずデータを調べられないという問題が発生してしまいます。そのため、万が一の際に、遺族が故人のスマホ等をロック解除できるようにしておく必要があります。



共済会員還元事業

災害に強いまちづくり全道運動

北海道町内会連合会では、全国各地で度重なる台風や地震、豪雪、豪雨等による被災を教訓に、平成17年度から「災害に強いまちづくりをめざして」をテーマにした研究大会や研修会の開催、さらに、町内会主催の防災研修会への助成事業を「共済会員還元事業」として位置づけ、災害時に住民が助け合える安心・安全な地域づくりを推進しています。これらの取り組みは、東日本大震災後の平成23年度より「災害に強いまちづくり全道運動」として実施しています。

防災活動研修会支援助成事業

防災避難訓練等に取り組み59町内会に2万円を助成

本助成事業は、道町連共済に加入する単位町内会及び地区連合会が主催する「防災訓練」や「自主防災組織研修会」に対して2万円の助成をしています。令和6年度は、59組織が実施する研修会に助成しました。

研修会のメニュー

- ▶ 自主防災組織研修会や組織づくりのための会議
- ▶ 防災講習会、炊き出し訓練、防災マップづくり
- ▶ 災害図上訓練(DIG)、避難所運営ゲーム(HUG)
- ▶ 応急手当研修会、救急手当研修会
- ▶ 災害時要援護者世帯調査・マップづくり
- ▶ 安心・安全関係者ネットワーク会議

本助成事業は、道町連共済の会費収入を財源に会員還元事業として実施しています。



令和6年度の事例

冬の災害に備えて

防災講座「冬の防災研修会」

岩見沢市幌向地区町会連絡協議会

岩見沢市の幌向地区町会連絡協議会(2,554世帯)では、安心・安全に向けた町会活動の一環として冬の災害に対する備えを学ぶ研修会を開催しました。

冬の避難所生活においては、寒さや体を動かさないことで低体温症やエコノミークラス症候群などになる可能性が高くなります。また、地震などで停電が発生する恐れがあり、在宅避難であっても暖房や調理器具が使えないことを想定し、カセットコンロや携帯ストーブ等の準備が必要です。

さらに、空気が乾燥し気温が低くなる冬期はインフルエンザをはじめ様々な感染症が流行します。避難所のような密になりやすい環境下では感染症対策グッズの用意をしておくことが安心です。

このほか、避難所での女性への配慮やペットの避難などの話や、ダンボールベッド・簡易トイレの組立、アルミブランケットの使用体験、ポータブル発電機の始動方法の確認など実践的な研修に参加者たちは防災意識を高めました。



▲アルミブランケット体験



▲簡易トイレの使い方

「自主防災組織」を結成しましょう

＜結成するメリット＞

- ・ 地域内の繋がりの強化
- ・ 地域内での役割の明確化
- ・ 活動に対する支援施策がある場合も...

＜活動例＞

【平時(普段)】

- ◆ 防災組織の普及・啓発
- ◆ 地域の災害危険の把握
- ◆ 防災訓練の実施



【発災時】

- ◆ 被災住民の救出・救護
- ◆ 給食・給水活動
- ◆ 避難所運営など



■ 自主防災組織活動力バー率 (R6.4.1時点)

北海道	全国
76.9%	85.4%

※北海道は全国40位

＜結成するには＞

新たに結成	既存の組織を活用
■ 既存の組織に関係なく、新たにメンバーを集めて結成する	■ 既存の組織(町内会や自治会)に防災部などを設置

※組織の結成など、詳細につきましては、お住まいの市町村にお問い合わせください。

災害時への備えは、自助・共助・公助の3つに分けられます。しかし、災害時は「公助」が十分に機能しない場合があります。その中で、命を守るために重要なのが「自助」と「共助」です。「自分たちの地域は自分たちで守る」ための自主防災組織を結成しましょう。

「自主防災組織」を結成しませんか？

北海道からのお知らせ

作成：北海道総務部危機対策局危機対策課 TEL：011-206-7804

「自主防災組織についてのページ」 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/bsb/iisyubousai.html>

災害に直面した活動から学ぶ

東日本大震災における 自主防災組織の活動事例動

能登半島地震や北海道胆振東部地震の際、被災地では自主防災組織が大きな役割を果たしました。特に災害発生直後は、安否確認や避難誘導など地域で助け合う「共助」が重要になります。

そこで、実際に大規模災害に直面した場合に備え、災害時における活動の具体的なイメージと防災活動のさらなる充実を図るため、総務省消防庁が取りまとめた東日本大震災における被災地での自主防災組織活動事例集より一部活動を抜粋し紹介いたします。

かぎとり 鉤取ニュータウン町内会（宮城県仙台市太白区）

● 平常時の活動

- （１）住民への防災意識啓発
- （２）住民と地域の結びつきと意識
- （３）防災訓練

● 東日本大震災時の活動

- （１）「黄色い旗」を利用した安否確認方法

町内世帯すべてに黄色い旗を配布しており、家族全員が無事の場合は玄関先に旗を出し、出ていない家庭には直接訪問し安否確認をすることとしました。

震災時には全世帯の8割が旗やハンカチ等で無



▲無事を知らせる黄色い旗

事を知らせ、役員が残りの世帯を回り負傷者等がいなことを確認。自宅に不在で連絡が取れない住民は全て町内会へ無事であると報告がありました。日ごろからの訓練が身についており、「自分がいなければ町内会が心配するだろう」という信頼関係が成り立っていた結果です。

（２）住民による自主的な活動

住民は、「自分たちの町は自分たちで守る」「リーダーがいなくてもだれでも自主的に動くことができる」という意識を持っており、震災時には災害本部の立ち上げから住民の避難所への誘導、炊き出しのための食糧の持ち込みや調理と住民一丸となって対応できました。

● 東日本大震災を経験して今後の課題

- ・余震の不安、ライフラインの不通等から避難所に残る人が多く施設の使用が長期間にわたった。
- ・発電機等で使用するガソリン不足が大きな問題となった。
- ・人材の育成、防災リーダーの育成
- 全国の自主防災組織へのアドバイス
- ・最後に頼れるのは絆で結ばれた人の力
- ・情報を共有して即対応するためにも、地域の様々な団体との連携が重要
- ・各家庭の安否確認は最も大切なことであり、そのためにも日ごろからの訓練は絶対に必要

大戸浜地区自主防災会（福島県相馬郡新地町）

● 平常時の活動

- （１）防災訓練 （２）備蓄品 （３）他組織との連携

● 東日本大震災時の活動

- （１）避難誘導と連絡手段の確保

地区内の住民に対し車を徐行させ避難の呼びかけを行い、電話が不通のため避難所である大戸浜公会堂へ

無線機の確保へ向かいました。消防へ連絡確保のため無線機を届けに行った際、消防署の屋上から町が津波に飲み込まれる瞬間を見ました。

（２）更なる避難

住民は訓練通り避難していましたが想定を上回る津波が迫ってきたため危険と判断し、内陸の高台にある総合体育館へ移動することを決意。生活道路が津波で通れないため山道を集団で移動しました。

（３）避難所生活

総合体育館へ移動して2日後、自衛隊の基地としての利用計画のため小中学校へ分散して避難。生活必需品の奪い合いが起こったため各地区から代表者を出して毎朝役場職員と連絡調整を行い管理することになりました。各地区で班を作り当番制にしたところスムーズに進みました。

● 防災訓練の成果や今後の課題等

- （１）防災訓練を通じ住民は避難所が明確になった。防災知識がある程度身につけていて毛布を簡易担架として代替できたことは訓練の賜物であった。
- （２）折り畳み式ノーパンクタイプのリヤカーの必要性が高いと感じた。
- （３）ボランティアセンターの立ち上げが遅かった。

出典：「東日本大震災における自主防災組織の活動事例集」（平成25年3月29日・総務省消防庁発行）より一部抜粋



▲左下の体育館へ更に避難

管内町内会連絡協議会のすがた

北海道総合振興局・振興局管内を単位とした町内会連絡協議会は、道内で8組織結成され、管内市町村間の連絡調整、交流、研修、各種運動の推進等がすすめられています。

▶管内町内会連絡協議会への助成

北海道町内会連合会では、管内市町村の連携と町内会活動の充実・強化を促進するために、次のような活動費の助成をして応援しています。また、連絡協議会が未結成の管内に対しては、結成を呼びかけています。

・活動助成費 ・・3万円



▲根室管内（総会）



▲胆振管内（研修会）



▲宗谷管内（研修会）



▲十勝管内（研修会）



▲オホーツク管内（総会）



▲上川管内（研修交流会）

管内町内会連絡協議会の概要

令和7年3月31日現在

組織名	会長名	事務局	加入市区町村数/ 管内市町村数	R6年度 予算額	結成年
根室管内町内会 連絡協議会	島 祐一 (根室市)	根室市 町会連合会	5/5市町村	643千円	昭和58年
釧路管内町内会 連絡協議会	黒木 満 (釧路市)	釧路市 連合町内会	8/8市町村	350千円	平成2年
胆振管内町内会 連絡協議会	沼田 俊治 (室蘭市)	室蘭市 町内会連合会	10/11市町村	340千円	平成4年
渡島管内町内会 連絡協議会	江頭 進 (函館市)	函館市 町会連合会	11/11市町村	91千円	平成4年
十勝地区町内会 連絡協議会	古澤 慎二 (帯広市)	帯広市 町内会連合会	10/19市町村	386千円	平成4年
オホーツク管内町内会 自治会連絡協議会	船山 洋明 (紋別市)	紋別市 町内会連絡協議会	17/18市町村	690千円	平成10年
宗谷管内町内会 自治会連絡協議会	小川 文三 (稚内市)	稚内市 町内会連絡協議会	6/10市町村	498千円	平成11年
上川総合振興局管内 町内会自治会連絡協議会	鎌田 勲 (富良野市)	富良野市 連合町内会協議会	9/23市町村	164千円	平成13年

見舞金支給事例

傷害見舞金 19,464円

～通院が5日以内の事故の場合～

52歳 女性	回覧物の配布中に階段から転落。病院を受診したところ、右距骨剥離骨折と診断され、4日間通院しました。	
	(見舞金の内訳)	※通院した日が5日以内の事故は、診断書(治癒証明書)の提出が不要です。診断書に替えて明細書と領収書の提出が必要です。(コピー可)
	・通院4日分	14,770円
	・薬代	2,420円
	・補装具代	2,274円

傷害見舞金 94,202円

75歳 男性	連合会主催の会議終了後、自転車で帰宅中にバランスを崩して転倒。左アキレス腱断裂と診断され、32日間入院、6日間通院しました。	
	(見舞金内訳)	
	・入院32日間	61,410円
	・通院6日間	10,680円
	・補装具代	17,712円
	・診断書料	4,400円

破損事故見舞金 10,000円

79歳 男性	公園の草刈り中に、近くの家の玄関の窓ガラスを破損してしまいました。
-----------	-----------------------------------

死亡見舞金A 200万円

77歳 男性	会長として、町内会配付用の広報紙を受け取り、帰宅途中に凍結路面で転倒。頭部を強打し、脳挫傷で約12時間後に死亡されました。	
	※死亡見舞金Aは、町内会活動中の外因・外傷の事故による死亡に対して支給。 (事故発生日から180日以内に死亡の場合に限る)	

死亡見舞金B 10万円

83歳 男性	町内の草刈り・清掃作業中に意識不明となり、救急車で病院に搬送され、搬送先の病院で急性心臓死による死亡が確認されました。	
	※死亡見舞金Bは、「死亡見舞金Aに該当しない活動中の死亡」に対して支給。 (発身後24時間以内に死亡の場合に限る)	

後遺障害見舞金 200万円

(200万円×100%=200万円)

76歳 男性	会長として、町内会の葬儀に参列。帰宅途中の路上で車に跳ねられ、脳挫傷や慢性硬膜下血腫などで入院。神経系統の機能などに著しい障害を残したため、100%の後遺障害見舞金が支給されました。
-----------	---



新年度共済加入のご案内

◆パンフレット 「道町連共済のご案内2025年」

令和7年度からの道町連共済の内容を紹介したパンフレット「道町連共済のご案内2025年」は、本会ホームページにPDFファイルを掲載していますので、普及・啓発等にご活用ください。



A4版・4ページ・カラー

◆加入・請求手続きの説明冊子 「事務手続きの手引き」第二次改訂版

事務続きを円滑すすめていただくため、加入手続き、請求続きの説明とともに、あらまし、様式、規程を掲載しています。

本会ホームページにPDFファイルを掲載していますので、ご活用ください。



A4版・38ページ

◆道町連共済の様式について

道町連共済の加入・見舞金申請様式をワードファイルで用意していますので、ご活用ください。

北海道町内会連合会ホームページのトップ左下のボタンをクリックしてください。



◆新年度の共済加入申し込みについてお願い ～共済会費と加入者名簿はまとめて申し込みを～

◆正会員(連合会)の皆さまへ

連合会は、単位町内会の新年度共済加入申し込みをとりまとめ、北海道町内会連合会(本会)に加入手続きをしてください。

- ①様式第1号「共済加入申込書」
- ②様式第2号-1「加入者名簿(個人加入用)」
- ③様式第2号-2「加入者名簿(役職加入用)」

※既存の役員名簿でも可

共済会費につきましては、本会の指定口座宛てにお振込みください。

道町連共済お問合せ先

札幌市中央区北2条西7丁目1番地かてる2.7
一般社団法人 北海道町内会連合会
TEL011-271-3178 FAX011-271-3956

●安心して活動に参加いただくために

「道町連共済」は、町内会・自治会活動中に事故にあわれたとき、見舞金を支給する北海道町内会連合会の会員相互の助けあいの事業です。

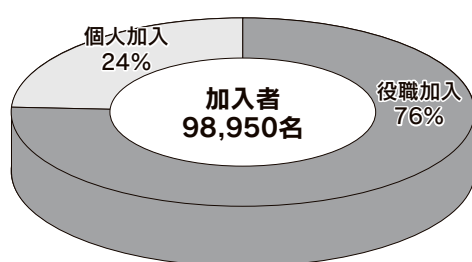
正会員組織、準会員組織に所属する町内会役員や町内会員の皆さんが、ひとり200円の会費で「道町連共済」に加入いただけます。

●令和6年度は約10万名が加入

令和6年度の共済加入者は98,950名。

道内の116市区町村の3,289町内会より加入いただきました。個人加入と役職加入の割合は、図1のとおりでした。

図1 個人・役職加入の割合



●令和6年度は78件の見舞金を支給

令和6年度の見舞金件数は78件、見舞金は総額2,746,325円支給されました。

前年度に比べ、支給件数は7件減でしたが、支給総額は、約10万円増となりました。傷害見舞金の1件あたりの平均支給額は約36,600円でした。

(内訳)

傷害見舞金	74件	2,706,325円
破損事故見舞金	4件	40,000円

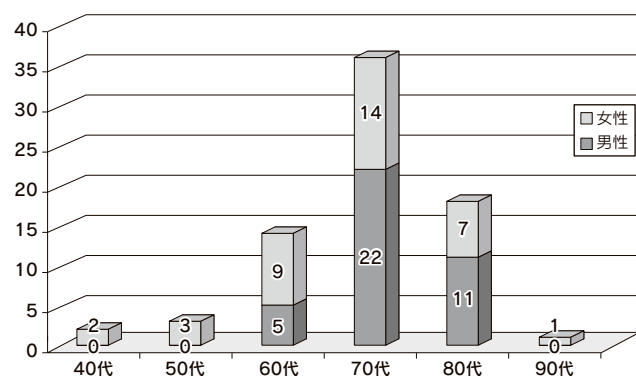
●令和6年度の事故の状況

1. 性別・年齢別

ーケガが多かったのは70代ー

図2のとおり、性別では男性が38名、女性が36名で大きな差はありませんでした。年齢別では70代の方に事故が集中しました。

図2 性別・年齢別の状況

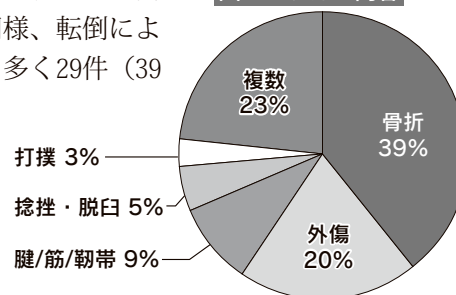


2. どんなケガが多いか

ー最も多いのが転倒による骨折ー

図3のとおり、ケガの内容は前年度同様、転倒による骨折が最も多く29件（39%）で、続いて外傷が15件（20%）と多くありました。

図3 ケガの内容

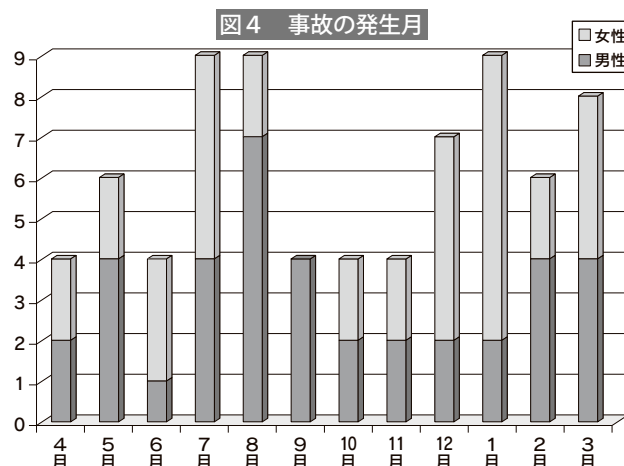


3. 事故の発生時期

ーケガが多かったのは、7月・8月・1月ー

図4のとおり、事故発生時期は、7月・8月・1月がそれぞれ9件と多く、7月・8月は盆踊り・お祭り、1月は交通安全活動中の事故が多く発生しました。

図4 事故の発生月

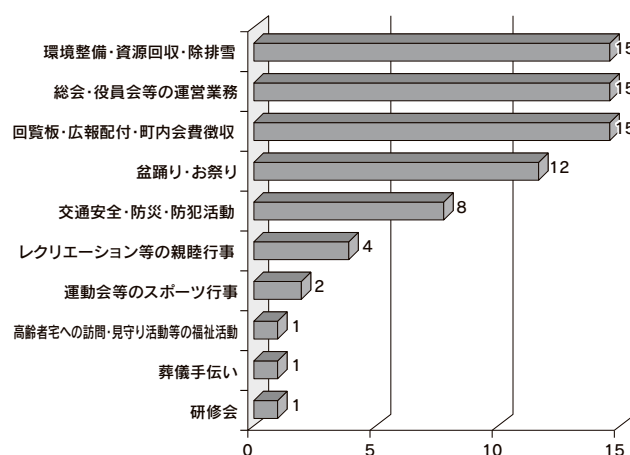


4. どのような活動中の事故が多かったか

ー環境整備・資源回収・除排雪中のケガが多く発生ー

図5のとおり、環境整備・資源回収・除排雪中、総会・役員会等の運営業務、回覧板・広報配付・町内会費徴収での事故が最も多く、続いて、盆踊り・お祭りの事故が多く発生しました。

図5 活動ごとの事故状況



令和7年度 全道町内会活動研究大会のご案内

テーマ「持続可能な地域づくりにむけて」

- 1 と き 令和7年6月3日(火) 14:30開会
- 2 と ころ 札幌市 かでる2.7 かでるホール
- 3 参加費 正会員・準会員 2,000円
会員以外 4,000円

4 内 容

- ・表彰式
令和7年度北海道町内会連合会表彰

・講演

テーマ 楽しく歩いて、
みんな元気！
「地域で支える健康づくり・
フレイル予防」

講 師 武井 正子氏
(順天堂大学名誉教授)



交流会のご案内

大会終了後、交流会を下記により行います。

- ・と き 同日 18:00～
- ・と ころ ホテル札幌ガーデンパレス
- ・参加費 8,000円

令和7年度総会のご案内

令和7年度総会は、次のとおり実施いたします。議案書は5月中旬頃までにお送りします。

- 1 と き 令和7年6月4日(水) 9:30～
- 2 と ころ 北海道第2水産ビル8階会議室
- 3 議 事

(1)報告事項

令和6年度事業報告
令和6年度収支決算報告
令和6年度監査報告

(2)議決事項

令和7年度事業計画(案)
令和7年度収支予算(案)

(3)選任事項

役員の補選について



【お願い】

本会定款第14条での「総会における1個の議決権」は代表者である会長が有することとしますが、会長がやむを得ず総会を欠席の場合、会長代行として副会長1名の出席を議決権として認めます。

なお、会長、副会長いずれも当日欠席される場合は、総会前に議案書を送付しますので、書面もしくはメールでの表決をお願いします。

令和7年度 町内会活動実践者研修会のご案内

テーマ「シリーズ㉔ 地域の活力向上に向けた
住民主体の健康づくり(仮)」

- 1 と き 令和7年8月20日(水)
- 2 と ころ 札幌市 かでる2.7 4階大会議室
- 3 参加費 正会員・準会員 2,000円
会員以外 4,000円

4 内 容

- ・実践報告
 - ・講義
 - ・実技・体験
 - ・講評
- などを予定



正会員組織データベースのご案内 ～町内会に役立つ情報をご案内しています～

道内の町内会連合会の概要や活動内容、広報紙等を紹介した「正会員組織データベース」をホームページに公開しています。

「わがまちをPRしたい」「視察研修先はどこにしよう」等、様々な場面でご利用いただいております。情報の掲載はいつでもお受けしていますので、本会までご連絡ください。



あなたのまちの活動を
写真で紹介します！

<http://www.d-choren.or.jp/db/>

データベースの情報提供は本会事務局まで
TEL011-271-3178 FAX011-271-3956
E-mail: info@d-choren.or.jp

今後の会議等の予定

- R7.6.3 全道町内会活動研究大会／札幌市
- R7.6.4 北海道町内会連合会総会／札幌市
- R7.8.20 町内会活動実践者研修会／札幌市
- R7.10.23 ※同日開催
道央ブロック町内会活動研究大会／札幌市手稲区
道東ブロック町内会活動研究大会／帯広市
道北ブロック町内会活動研究大会／稚内市
道南ブロック町内会活動研究大会／登別市